

枝幸港本港新港地区小型船だまり整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	業務コスト削減	1,690	千円/隻・年	小型漁船の滞船コスト削減	1.2	億円/年
	業務コスト削減	968	千円/隻・年	船揚場整備による上下架作業コスト削減 船揚場整備による船体損傷の回避	0.3	億円/年
	輸送コスト削減	71,647	円/t・年	陸上輸送コスト削減	0.01	億円/年
安全便益	安全性の向上	0.2	億円/隻・年	海難の減少	1.9	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成23年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	船揚場、物揚場(-2.5m)(船澗)、防波堤(船澗)、護岸(防波)(南外)(改良)等